



多発性硬化症治療薬フィンゴリモド塩酸塩が 第 48 回日本産業技術大賞 内閣総理大臣賞を受賞しました

三井製糖株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長 雑賀大介、以下「当社」)は、田辺三菱製薬株式会社及び藤多哲朗・京都大学名誉教授との共同研究により創製した多発性硬化症治療薬フィンゴリモド塩酸塩が、第48回日本産業技術大賞の最高位である内閣総理大臣賞を2019年4月3日に受賞いたしましたことをお知らせいたします。

1. 多発性硬化症治療薬フィンゴリモド塩酸塩とは

多発性硬化症治療薬フィンゴリモド塩酸塩とは、多発性硬化症治療薬であり、スイスの製薬大手ノバルティス社に導入され、現在では「ジレニア」「イムセラ」という製品名で使われています。従来の多発性硬化症の標準治療は注射剤で皮膚が傷つきやすいものでありましたが、フィンゴリモドは経口剤で服用がしやすいという側面でも画期的なものです。

2. 受賞に至るまでの経緯

当社は、藤多哲朗・京都大学名誉教授のご指導のもと、古来中国で秘薬として用いられてきた冬虫夏草の類縁菌を培養し活

性成分の分離精製、本天然物をリードとした化学修飾を行い多発性硬化症治療薬フィンゴリモド塩酸塩の基本構造を創りました。その後、田辺三菱製薬株式会社とノバルティス社(スイス)が共同で開発を行い、2010年にノバルティス社より、米国を始めとする諸外国において多発性硬化症の治療薬として発売されました。また、日本においては、翌2011年より、田辺三菱製薬株式会社とノバルティスファーマ株式会社より発売されています。



3. 日本産業技術大賞とは

日本産業技術大賞とは、日刊工業新聞社が主催し、日本の産業社会の発展に貢献した技術成果を毎年選定し、開発・実用 化した企業やグループを表彰しています。

当社は、この度の栄誉ある受賞を励みとして、今後とも当社の強みを活かし社会のニーズに応じた研究開発を続けていくことにより、皆様の豊かなくらしに貢献してまいります。

以上

<本件に対する問い合わせ先>

三井製糖株式会社 経営企画部 経営企画課 担当:池田

Tel: 03-3639-9327